

平成27年度予算の概要をお知らせします

平成27年度市全体予算
905億4658万円

登米市には、市の基本的な事務や事業を行う一般会計(※1)のほかに、国民健康保険特別会計など六つの特別会計(※2)と病院事業など三つの企業会計(※3)があります。
会計ごとの予算額は左記のとおりとなりました。

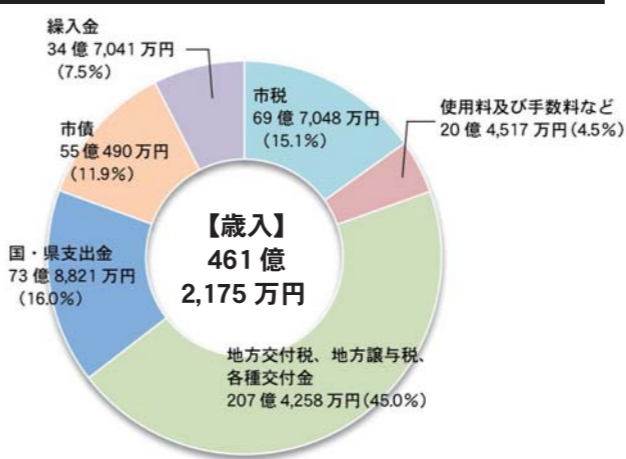
■会計別予算額

会計名	平成27年度予算額	全体割合
一般会計	461億2,175万円	50.9%
特別会計	294億681万円	32.6%
国民健康保険特別会計	122億4,347万円	13.5%
後期高齢者医療特別会計	7億9,695万円	0.9%
介護保険特別会計	89億860万円	9.9%
土地取得特別会計	10億9,668万円	1.2%
下水道事業特別会計	52億2,600万円	5.8%
宅地造成事業特別会計	11億3,511万円	1.3%
企業会計	150億1,802万円	16.5%
水道事業会計	55億5,556万円	6.1%
病院事業会計	89億9,481万円	9.9%
老人保健施設事業会計	4億6,765万円	0.5%
総合計	905億4,658万円	100%

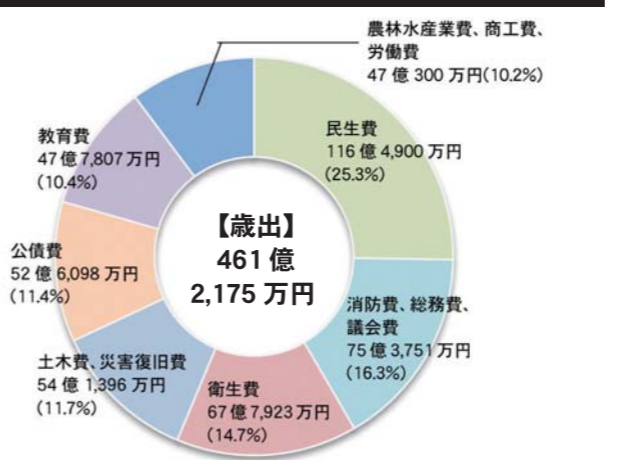
一般会計の予算は
総額約462億円

平成27年度の一般会計の予算は461億2175万円で、前年度に対して15億1307万円の増となりました。
歳入では、地方交付税などの交付金が約208億円、国・県支出金が約74億円、これらを合わせると約

一般会計歳入予算



一般会計歳出予算



282億円に達して歳入合計の61%を占めており、依然として国や県などへの依存度合いが高い状態にあります。
歳出では、福祉向上などの民生費が約117億円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急や市の管理業務である総務費、議会運営関連経費を合わせて約76億円、健康づくりや環境対策に使われる衛生費が約68億円と続いています。

【会計区分の解説】
▼一般会計(※1) 地方交付税、国・県支出金、市税を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策にかかる経費の会計
▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計
▼企業会計(※3) 病院事業や水道事業など企業的な事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

【歳出科目の解説】
▼民生費 子どもやお年寄り、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援などに必要な経費
▼消防費、総務費、議会費 市民を守る消防・救急や市の管理業務、議会運営などに必要な経費
▼衛生費 健康づくりや環境対策などに必要な経費
▼土木費、災害復旧費 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修に必要な経費
▼公債費 大規模な事業に充てた借入金の返済に必要な経費
▼教育費 学校教育や生涯学習などの教育全般に必要な経費
▼農林水産業費、商工費、労働費 豊かな農林業の発展や、多様な商工業の進展、雇用対策などに必要な経費

市民1人当たりでは
こう使われます

本年度の一般会計予算約462億円を市民1人当たりで考えると、左記のようなグラフになります(平成27年3月末の本市の人口8万3321人で計算しています)。
分野別で一番大きなウェイトを占めている民生費は、市民1人当たりで約14万円、次に大きな消防費、総務費、議会費は約9万1千円、衛生費が約8万1千円と続きます。

多彩な事業に取り組みます
(平成27年度の主要な施策)

※赤字は新規事業

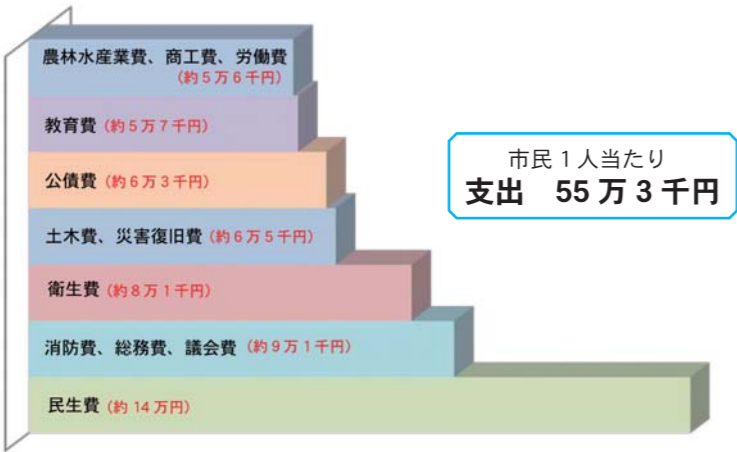
- ①人と自然が共生する『うるおい』のあるまちづくり 57億6391万円(市民1人当たり約7万円)
▼一般廃棄物第二最終処分場整備事業 / 一般廃棄物第二処理施設整備事業 / 下水道整備事業
- ②大地の恵みと人の技を生かした『活力』のあるまちづくり 37億335万円(市民1人当たり約4万円)
▼産地水産業強化支援事業 / 中高校生起業体験プログラム実施事業 / 蛭沢地区工業団地整備事業 / 特用林産物総合支援事業 / 農地中間管理事業 / ビジネスチャンス支援事業 / 水稲直播推進事業 / 登米ふるさとベンチャー創業支援対策事業 / 水田農業構造改革対策事業 / 畜産総合振興対策事業 / 園芸作物支援対策事業 / 三陸自動車道地域活性化施設整備事業 / 大洞地区工業団地整備事業



- ③安全に安心して暮らせる『やすらぎ』のあるまちづくり 155億3161万円(市民1人当たり約19万円)
▼防犯カメラ設置事業 / 認可保育所等新規開設運営費助成事業 / 中田児童クラブ室等増築事業 / 地域型保育

- 給付事業 / ソーラー型LED街路灯設置事業 / 歩道のリノーク事業 / 防犯灯整備事業 / 子ども医療費助成事業 / とめ健康ウォーキング推進事業 / 消防資機材整備事業 / 固定系防災行政無線屋外子局施設修繕事業 / 検診事業 / 任意予防接種助成事業 / 防火槽整備事業 / 消防出張所再生可能エネルギー等導入事業 / 消防団車両等整備事業 / 病院事業(繰出金)

■市民1人当たりで計算した場合



- ④便利で快適に暮らせる『ゆとり』のあるまちづくり 41億6578万円(市民1人当たり約5万円)
▼住宅マスタープラン等計画見直し / 道路定期点検事業 / 道路新設改良事業 / 橋りょう長寿命化事業 / 都市

- 計画街路整備事業 / 災害公営住宅整備事業
- ⑤豊かな心と個性を育む『ふれあい』のまちづくり 64億1214万円(市民1人当たり約8万円)
▼コミュニティ・スクール推進事業 / タブレット型端末導入事業 / 教育施設備品整備事業 / 学校施設防災機能強化事業(非構造部材耐震化事業)
- ⑥市民の創造力を生かした『協働』のまちづくり 105億4496万円(市民1人当たり約13万円)
▼未来のまちづくり支援事業 / 未来のまちづくり推進基金積立金 / コンビニエンスストア証明書発行システム導入事業 / 通信回線統合管理サービス導入事業 / ふるさと応援寄附金拡充事業

※ 詳細な資料をご覧になりたい場合は、市ホームページ(<http://www.city.tone.miyagi.jp/>)の「行政情報」→「市の財政」でお知らせしています。なお、ホームページを見ることができない人には、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所にお越しください。

【問い合わせ】企画部財政課(財政一係)
☎0220(22)2159